

青山学院大学経営学部同窓会

第 22 回総会

日時：HP 公開による

場所：HP 公開による

目次

会長挨拶

議案

第1号議案	2021年度	事業報告
第2号議案	2021年度	会計報告
第3号議案	2021年度	会計監査報告
第4号議案	2022年度	事業計画案
第5号議案	2022年度	予算計画案

会長挨拶

就任時から「会員相互の親睦」と「経営学部先生や学生との交流による支援および協業」を主要なテーマとして活動していくことと、経営学部同窓会が多様性と寛容性豊かな組織であることを目指したいと考えています。

ただ2019年12月から新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、この2年半 大学側（教授、学生を含む）も校友（OBOG）も対面方式でのイベントはほとんど行えない状況でした。そのために皆様との意見交換や意識合わせを重ねる場が設けられず、また経営学部の学生達の活動も制限されていることから経営学部同窓会の価値を高める手段が実行出来ていないのが現状です。

そこで現状の克服とアフターコロナの時代に相応しい会としていくため、皆様と議論しながら助け合いの精神を第一に「会員にとって有意義で落ち着ける会」にしていきたいとの強い信念をもって臨んでいきますので、今後ともご協力・ご支援よろしくお願いいたします。

【今年度の総会について】

今年度も昨年同様に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響で人が集まる事が出来なくなり、大学部会や同窓会の多くの会議や懇親の場が中止されました。そして大学部会の総会もやむなく緊急措置として書面での決議になるようです。

そこで経営学部同窓会は、約3万6千人の会員を有する組織であることを考慮し、書面によるやり方は現実的ではないため「ホームページ」を利用することにいたしました。

次頁以降に議案を提案いたしますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症が早く収まり、同窓会活動が自由に活動出来る日が戻ってくることを願いつつ、皆様のご健康が守られますようお祈りいたします。

青山学院校友会 大学部会 経営学部同窓会
会長 朝倉 信

第1号議案 2021年度 事業報告

一昨年来の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、オミクロン株の発生などがありなかなか終息しない状況にあります。それに伴い対面式のイベントは、前年に引き続きほとんどが中止またはオンラインによる開催に変更となりました。

1. 第21回総会

2021年6月に、HPへの掲載にてご審議いただきました。

2. 定例会・イベント

年間を通して、全て中止しました。

3. 大学部会の活動への協力

大学部会（上位組織）への活動には例年は積極的に参画していましたが、今年度は大学部会のご判断を踏まえ以下の通りの活動になりました。

1) 中止となったイベント（以下の通り）

- ・チャペルコンサート2021
- ・第9回東日本大震災復興支援コンサート

2) 一部活動したイベント

- ・第28回大学同窓祭（オンライン開催）のVR（バーチャルルーム）に経営学部同窓会として参加しました。
- ・在校生就職支援委員会

4月よりオンラインによる交流カフェ・模擬面接を10回実施しました。

4. 経営学部主催行事への協賛

経営学部主催の発表会（AMCA2021）が10月に開催され、同窓会として10万円を協賛しました。

5. 箱根駅伝の応援

青山学院の方針により、沿道での応援は中止しました。

6. 卒業式での新規会員勧誘

今年度は、2022年3月26日の大学卒業式での対応を見送りました。

7. コロナ募金への寄付

青山学院による「新型コロナウイルス緊急支援募金」に、同窓会として10万円の寄付を行いました。

以 上

第2号議案 2021年度 会計報告

青山学院大学経営学部同窓会

貸借対照表
2022年3月31日現在

(単位:円)

科目	前期(2020年度)	当期残高	増減
I 資産の部			
現金	4,427,405	8,337	-4,419,068
普通預金(みずほ銀行)	1,229	4,531,256	4,530,027
資産合計	4,428,634	4,539,593	110,959
II 負債の部			
未払金	55,504	0	-55,504
負債合計	55,504	0	-55,504
III 純資産の部			
繰越収支差額	4,167,937	4,373,130	205,193
当期活動収支差額	205,193	166,463	-38,730
純資産合計	4,373,130	4,539,593	166,463
負債・資本合計	4,428,634	4,539,593	110,959

活動計算書
2021年4月1日～2022年3月31日

(単位:円)

科目	予算	当期実績	増減
I 収入の部			
補助金収入	403,320	408,580	5,260
繰越金取崩額	0	0	0
寄付その他収入	0	57,159	57,159
預金利息	0	27	27
収入合計	403,320	465,766	62,446
II 支出の部			
事業費	135,750	200,000	64,250
会議費	0	35,450	35,450
通信費	61,717	61,213	-504
会員獲得費	0	0	0
在学生交流費	0	0	0
他学部交流費	0	0	0
雑費	660	2,640	1,980
経費合計	198,127	299,303	101,176
III 当期活動収支差額	205,193	166,463	-38,730

監査報告書

私共は、青山学院大学経営学部同窓会会則に則り、2021年度（2021年4月1日～2022年3月31日）の会計報告（貸借対照表、活動計算書）の監査を実施した結果、同会の活動は適正に行われ、会計報告は財産状況と収支活動を適正に表示しているものと認めます。

2022年 5月16日

監査委員

岡崎 恭司



監査委員

小黒 祐康



第4号議案 2022年度 事業計画

1. 母校（大学部会等）への貢献活動（事業骨子）

- （1） 大学同窓祭へ積極的に協力する。
- （2） 学院への寄付等に協力する。
- （3） チャリティーイベントを実施する（ゴルフ、分科会等）
- （4） 学生支援イベントへの協力

2. 会員増強活動

- （1） 当会も22年目を迎え、会員名簿の見直しが課題となっています。そこで、会員の最新情報を加味した会員名簿のリニューアルを行う。
- （2） 上記母校への貢献活動・イベントを通じ経営学部同窓会の宣伝活動と会員増員を図る。
- （3） 現役学生グループとの連携により、若手OB・OG会員の掘り起こしや現役学生への普及活動を行う。
- （4） 卒業式において新卒生に本会への入会案内を配布し、入会を促す。

3. 定例会活動（親睦活動）

- （1） 会場は校友の店舗を優先的に検討するが、会員のニーズの発掘のため開催地や金額を工夫した企画としたい。また「新たな校友店舗の開拓」を目指す。
- （2） 他学部、現役学生を誘致し活性化を図る。
- （3） 分科会活動を充実させる。（ゴルフ、ワイン会等）
- （4） 新規参加者を増やすこと、親睦活動の拡充のために新企画を提案していく。

但し、新型コロナウイルスの情勢を鑑み慎重に開催を検討する。

4. 在校生支援活動

- （1） 大学部会の在校生就職支援委員会の運営母体として、大学の就職部門と連携しながら就職支援活動を積極的に行う。
- （2） 箱根駅伝の応援

5. 広報活動とIT環境の再構築

- （1） 校友会の「あなたと青山学院」に同窓会の情報を定期的に掲載する。
- （2） 現在のホームページのリニューアル及び、同窓会としてのSNSへの対応方法等を検討し次年度に向けて提案する。

以 上

第5号議案 2022年度 予算計画

青山学院大学経営学部同窓会

次期活動予算書
2022年4月1日～2023年3月31日

(単位:円)

科目	2021実績	2022予算	増減
I 収入の部			
補助金収入	408,580	413,660	5,080 ※1
繰越金取崩額	0	0	0
寄付その他収入	57,159	0	-57,159
預金利息	27	0	-27
収入合計	465,766	413,660	-52,106
II 支出の部			
事業費	200,000	250,000	50,000 ※2
会議費	35,450	40,000	4,550
通信費	61,213	70,000	8,787 ※3
会員獲得費	0	20,000	20,000 ※4
在学生交流費	0	10,000	10,000 ※5
他学部交流費	0	10,000	10,000 ※6
雑費	2,640	13,660	11,020
経費合計	299,303	413,660	114,357
Ⅲ当期活動収支差額	166,463	0	-166,463

注記)

予算 ※1 大学部会からの活動補助金(2022年度確定金額)

予算 ※2 コロナ緊急支援募金への寄付(継続)ならびに学生イベントへの支援、同窓会企画の充実

予算 ※3 HP運営費、サーバー料

予算 ※4※5※6 さらなる会員獲得・増強のための費用を計上